

日本共産党草津市会議員団
安里 政嗣

- 中学給食センターの整備状況は
- 「生活保護」から「生活保障」へ



議員 中学校給食の実施に向けた中学給食センターの整備に遅れが出ているようだが、市民の願いに応え、中学校給食の実施を決断されたことと思う。市民からは請願も出て、議会も採択し後押ししている。子どもにとって1年、2年は大きいため、当初からの計画通り、平成32年から開始できるよう、取り組みを進めるべきだと考えるが、市長の考え、決意を伺う。

市 中学校給食センターの建設計画については、平成29年2月に策定した「草津市中学校給食実施基本計画」に基づき、取り組みを進めているが、センター建設用地の取得が難航し、計画に遅れが生じている。中学校給食の実施に向けては、早期かつ円滑に導入できるようにしたいと考えている。センター建設用地の取得に向けて注力していくとともに、今後実施予定の業務の期間短縮に向けた取り組みを積極的に行うことで、可能な限り、遅れを取り戻していきたい。

議員 貧困による格差拡大が社会問題となる中、生活保護制度は「最後のセーフティーネット」としての重要性が増している。生活保護を国民の権利であることを明らかにし、制度の周知を義務づけ、「水際作戦」を根絶させるなど、「生活保障」として市が取り組むように提案するが、市の考えを伺う。

市 生活保護の「生活保障」への転換については、基本的に法改正が伴うものであり、国の専管事項ではあるが、生活保護の必要な方が必要な時に受給できるよう、制度の本来の目的について十分に周知を図る必要があると考えている。また、生活保護の相談があった場合には、困窮状況等の聞き取りや制度の説明を丁寧に行い、相談者の困窮状況に応じた必要な支援が行えるよう制度を運用すべきである。今後も、生活困窮に関する相談が市の窓口につながるよう、関係機関と連携を図り、適切な運用に努めていく。

質疑および一般質問

3月9日、12日には、15人の議員が、議案に対する「質疑」や市政に関する方針や考え方などについて質す「一般質問」を行いました。質問と答弁の内容の一部を要約して紹介します。

奥村 恭弘 市民派クラブ



開発道路の未帰属

議員 開発道路が市に帰属されない場合、行政と市民のそれぞれに、どのような課題・不利益が発生するのか伺う。

市 開発道路を開発事業者や個人で所有されている場合、道路の舗装や側溝の補修等の維持管理を開発事業者や個人所有者が行うことが義務となっている。しかし、開発事業者や個人所有者が適切に維持管理を行わない場合、道路の通行等で支障が生じることが問題となる。

議員 今後、課題の解決に向けた取り組みを強く求める。

市 開発事業者や個人所有者が適切に維持管理を行わない場合は道路通行等で支障が生じることから、開発業者との協議内容の条件に基づき、開発事業者や個人所有者への指導を行っていく。なお、道路の日常管理についても開発道路が市に帰属されるまで、引き続き市が市民生活に支障のない範囲で補修していく。

その他の質問 ・平成30年度予算で寄付金を公立小中学校のスポーツ用品購入に活用できないか

中島 美徳 草政会



地域支援員と中間支援組織の役割

議員 地域支援員が配置されたことによる効果と中間支援組織との連携について伺う。

市 地域支援員は、地域と地域、地域と行政機関をつないでおり、講座の企画支援やセンターの業務支援、各地域での取り組みの情報共有を行うなど、一定の効果はある。また、中間支援組織となるコミュニティ事業団、社会福祉協議会とともに地域課題に随時対応している。

全庁的な組織の連携

議員 市は、まちづくり協議会と健幸都市政策や3計画を進めているが、その組織の元となる町内会の協力をどのように求めていくのか伺う。

市 まちづくり協議会、町内会の課題に対して、より丁寧に対応していく。健幸都市や3計画の取り組みにおいては、若手職員を中心とした部局横断的なプロジェクトチームを検討しながら全庁的に取り組んでいく。

その他の質問 ・地域の担い手となる人材育成や発掘における市の支援





山田 智子 プロジェクトK



育児の行き詰まりを防ぐための支援

議員 育児の行き詰まりを防ぐために、一時預かり事業など保護者が利用しやすい環境づくりにさらに取り組むべきであるが所見を伺う。

市 保育の多様なニーズに応えるために、事業を実施する事業者に対して、施設整備等のタイミングで、一時預かり事業を実施するようお願いするとともに、草津市私立認可保育所等運営補助等により、実施園の拡大促進を図る。

就学前児童減少局面での保育所新設

議員 平成28年度をピークに就学前人口は減少に転じたが、保育所を新設していく中で、保育ニーズのピーク後の定員割れ対策の所見を伺う。

市 保育ニーズのピーク後の人口が減少し、大きく少子化が進んだ場合、施設の有効利用や統廃合といった対応策の検討が必要なのは認識しているが、減少は徐々に進むと考えられるため、今後の社会情勢の変化を見定めながら検討する。

その他の質問

- ・児童育成クラブ入会児童数の公設と民設のアンバランス
- ・ロクハ荘となごみの郷での高齢者と子どもの世代間交流

山元 宏和 草政会



市道路維持補修の考え方

議員 大型事業に多くの予算を使う中で、道路の穴ぼこ処理や街路樹の剪定、草刈りに苦情、要望が殺到するなど、市民に不便をかけている。市の考えを伺う。

市 道路維持事業を実施し、必要な維持管理を行っているが、舗装の陥没や道路施設の破損、街路樹や雑草による通行障害など多くの町内会要望がある。維持管理費で対応できない部分は、パトロール等緊急の対応をしており、市民の安全安心の確保に努めている。

市道廃止による渋滞の影響

議員 市道東草津山寺線の渋滞は市道草津川線を廃止したことが要因である。東草津周辺の道路が渋滞し市民生活に影響が出ている。道路管理者の責任を問う。

市 市道草津川線の一部が廃止となったことから、ご不便をおかけしている。早期に周辺道路の整備を行うなど改善に向けて課題解決に取り組んでいく。

その他の質問

- ・充実した文化振興計画の策定
- ・草津市美術展覧会にふさわしい会場
- ・琵琶湖岸周辺の文化財や自然を生かした文化振興の推進

遠藤 覚 草政会



草津川跡地公園駐車場の1時間無料化

議員 無料化での収入減は年2千万円。福祉・戦略的視点が希薄である。安易な無料化は将来に負担を押し付けることとなる。

市 1時間無料化は公園への来園促進が主たる目的である。公園利用の有無の把握は困難なため、利用者を限定することは出来ない。公園がにぎわいの拠点として周辺への回遊性を波及させるので、全市民に効果が及ぶものと考えており、「公平な市民負担」である。

貸館の利用予約時期の前倒しを

議員 催事の質向上、にぎわい創出のため、広域利用されている施設は草津川跡地公園と同様に、利用予約時期を前倒しすべきである。

市 草津川跡地公園は4月より、多くの催事開催を実施してもらうため、1年前からの仮予約申込を可能とした。施設毎の性質や利用実績・ニーズ等を踏まえて、適宜、見直しを行っている。現在、受付期間の前倒しをする事は考えていないが、今後、利用ニーズ等を精査していく。

その他の質問

- ・WHO^⑧セーフコミュニティ^⑨
- ・5月より実施する市職員の在宅勤務

横江 政則 草政会



消防・防災等の拠点づくり

議員 人口が増加する中で、市民の安全・安心を確保するための消防・防災等の拠点づくりの考え方を伺う。

市 国が定める消防力の整備指針に規定される消防署は、消防局単位で算出となっている。災害対応では、現有消防力を有効かつ効率的に運用するため、湖南4市を一つの地域とする部隊運用で、早期に多くの消防力を投入することができる。今後、人口動態、災害発生状況を見極め、新たな拠点整備を検討する。

農業・水産業振興の取り組み

議員 農産物の販売ルート拡大、また漁獲量の減少に伴う後継者不足等、水産業に対する今後の取り組みを伺う。

市 農産物の販売拡大については、アルブラザ草津・フレンドマート志津東草津店に常設コーナーが開設され、今後もJA草津と連携し販売拡大に取り組んでいきたい。また、水産業振興は漁業組合と協議・連携し、漁港の活用も含め、水産物の販売等の取り組みを進めたい。

その他の質問

- ・ギャップ^⑦（農業生産工程管理）認証取得に対する啓発と支援への考え方



⑦ギャップ 農業において、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取り組みを指す。
 ⑧WHO 世界保健機関。
 ⑨セーフコミュニティ 体系だった方法によって安全の向上に取り組んでいるコミュニティ。



久保 秋雄 日本共産党草津市会議員団



ロクハ荘・なごみの郷の風呂存続を

議員 高齢者福祉施設に大規模な温浴施設を設置した事例はないことを十分に把握したうえで、ロクハ荘やなごみの郷の施設整備だったはずだが市の見解を伺う。

市 ロクハ荘は高齢者福祉の増進を図ること、なごみの郷は、市民相互の交流を促進し、市民の生活文化の向上と福祉の増進を図ることを目的に設置した。ロクハ荘の温浴施設は、高齢者福祉施設内にある大規模な温浴施設としては県内初である。

(仮称)草津市立プールへの県の支援は

議員 (仮称)草津市立プールの整備にあたって、敷地の造成等は県の補助対象とならないと聞いたが、市の所見を伺う。

市 県の補助対象等の内容を明確にするため、現在、基本協定書の締結に向けて県と協議を進めている。補助対象とならない整備工事についても基本協定書の中で整理し、今年度内に協定締結できるように進めている。

その他の質問 ・部落差別解消法に「部落差別」の定義がないことへの市の見解は

木村 辰巳 草政会



人権センターの仮移転

議員 旧休日急病診療所の場所を仮移転先に選定した経過と理由、また、移転費用はどの程度か。

市 仮移転先の選定では、市庁舎も含め市内の複数の候補施設を検討し、利用者の利便性や相談業務等の土曜日開館における管理、仮移転に係る費用等、総合的に判断し、旧休日急病診療所が最適であると判断した。費用は、移転先の改修工事費に約600万円、引越越し費用に約100万円、合計約700万円。

隣保館への指定管理者制度導入

議員 先に指定管理者制度を導入した2館の検証結果を踏まえ、残り2館は平成30年度から導入予定と聞いていたが、今後の見通しは。

市 残りの2館の指定管理者制度の導入には、平成30年度からの指定管理者制度導入には至っていないが、現在早期に移行ができるよう、地元NPO法人との協議や調整を行っており、平成31年度を目途に導入できるよう取り組んでいる。

その他の質問 ・国と地方公共団体の人事交流

土肥 浩資 市民派クラブ



南草津駅東口の分煙環境

議員 健幸都市の玄関口として、現状の南草津駅東口における分煙環境が相応しいものとなっているか。

市 平成27年度に、当マナースペースをパーティション型に改善したものの、苦情の声もいただいている。対応として、平成29年度に、屋根とパネルの隙間を閉塞するような改善をしている。その効果を検証し、今後について検討を進めたい。

今後の受動喫煙防止対策

議員 喫煙者と非喫煙者の両者にとって快適な分煙施設とするには、パーティション型と箱型のどちらが相応しいと考えるか。

市 望まない受動喫煙を防ぐという観点から言うと、箱型が良いと考えられる。ただ、パーティションのような開放型であっても、一定の高さの開口部が確保され、受動喫煙を防げるのであれば良いとも考える。周囲の状況を考慮し、今回の法制化を見ながら今後検討していきたい。

その他の質問 ・たばこ税収を維持するための施策等
・たばこが地域経済にもたらす効果

西垣 和美 公明党



SDGs^⑩の取り組みが必要では？

議員 誰一人取り残さないことを理念とする、持続可能な開発目標であるSDGsを活用し、目標を指標とすることについて伺う。

市 「誰一人取り残さない」社会の実現を目指すSDGsの概念は、総合計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略において掲げる理念と相通ずると考えており、今後もその考え方を踏まえた取り組みを進めていきたい。指標についても引き続き情報収集していきたい。

子ども・若者支援センターの要望

議員 不登校やひきこもり支援等、民間の力と連携した一元的に対応できるための子ども・若者支援センターを大路幼稚園跡地に設置することを要望する。

市 不登校については、学校関係者等で対応し、ひきこもりに関する相談は平成30年度から「人とくらしのサポートセンター」で福祉に関する総合的な相談を受ける中で支援に繋げていきたい。民間の力との連携は重要であり検討していきたい。

その他の質問 ・児童育成クラブの指導員の処遇改善
・地域の実状にあった防犯灯の設置



中嶋 昭雄 草政会



農業の高付加価値化で農業振興を

議員 農業再生のために、農業の高付加価値化の推進にどのように取り組んでいくのか。

市 従来から、高品質化や加工等による差別化、ブランド化を支援しているが、現在、「水田における高収益作物への転換」を国が推奨している。県・市・JA草津市で、高収益作物の作付けを農業者に働きかけたり、販路の確保や施設の共同利用等について、協議している。更なる拡大に向け支援していきたい。

文化財を生かした地域再生の推進

議員 芦浦観音寺跡や三大神社の砂ずりの藤など、歴史に彩られたエリアをモデルとして、地域再生の取り組みができないか。

市 モデルエリア設定の取り組みは、関係者が連携して歴史資源を地域づくりに活かすことが大切で、芦浦観音寺や三大神社の藤など、多くの歴史資源を有する常盤学区はモデル候補と考えられる。草津市歴史文化基本構想を基に、地域の魅力向上を図る中で、検討していきたい。

その他の質問

・常盤まちづくりセンターの農業振興の拠点としての活用と想定される取り組み

中村 孝藏 草政会



まちなかを活かした魅力向上

議員 (仮称)市民総合交流センターについて、各施設管理者や施設利用者の意向確認はどのように進めていくのか。

市 当初の計画段階で、各施設管理者だけでなく関係団体との協議、またワークショップや、パブリックコメントの実施など、様々な形で意見交換を行いながら事業を進めてきた。各施設の配置やレイアウト計画等についての意向を確認するため、施設管理者や入居予定団体と協議を行っている。

議員 学区ごとの町内会加入率の状況と、町内会未加入問題の要因は地域ごとに異なるのかどうか、その把握はしているか。

市 平成29年3月末で加入率は91.5%。加入率の低い学区は、開発事業が盛んな新しい分譲住宅やマンションで、町内会自体の設立が途上の地域では、顕著にその影響が出ている。逆に、既存の町内会に新しい住宅開発等をそのまま取り込んでいる地域は、加入率が高い状況となっている。

その他の質問

・(仮称)市民総合交流センターでの草津商工会議所の区分所有
・駅前顔として清潔感と安心感がある公衆用トイレの再整備

西田 剛 草政会



第5次草津市総合計画の進捗と達成度

議員 将来ビジョン「出会いが織りなすふるさと“元気”と“うるおい”のあるまち草津」の達成度は。

市 達成度は、市民意識調査の結果をはじめ、現在も人口増加が続いていることや、東洋経済新報社の住みよさランキング2017で西日本1位を獲得するなど、一定程度達成できている。しかし、評価の低い項目は多数あるため、引き続き「出会いが織りなすふるさと“元気”と“うるおい”のあるまち草津」を目指して取り組みたい。

議員 「地域経営への転換」は順調に進められているのか。

市 第5次草津市総合計画において、適切な行財政マネジメントを行い、持続可能で確かな地域経営への転換を図る必要があるとしている。今年度から開始している第5次総合計画第3期基本計画および第3次行政システム改革推進計画では、それぞれの前計画で残された課題等への取り組みを継続しており、概ね順調に推移していると認識している。

宇野 房子 市民派クラブ



「幼児死亡」の虐待防止

議員 事件後の検証会の設置時期は遅くなかったか、その後の実態把握については、また今後の虐待防止についての考え方を伺う。

市 幼児の死亡状況が不明であったため、まずは残された子どもと家族の安全確保と生活の支援に努めた。県との協議や検証会立ち上げの準備を進め、今後の対応について審議し、検証分科会を設置した。実父母からの虐待が多いため、親育てが必要と考える。迅速な通報の周知に努め、通報の情報は秘密厳守で現場確認を行う。

指定管理者の監督・監査・評価

議員 指定管理者(団体)の協定違反に対する対応ルールはどのようなものか伺う。

市 地方自治法における業務実施にあたり市の指示に従わない時は、指定取り消し、または業務の全部もしくは一部停止ができ、経費返還や損害賠償の規定がある。不祥事を起こした時は、規定に沿って対応する。過去に明確な違反はない。内部告発時には、個人情報保護を保護し、個々の条例で対応している。

その他の質問

・人権センター仮移転後の貸館業務廃止による利用者(団体)への対応

●平成30年6月定例会の開催予定●

月	日(曜日)	内 容
6	4日(月)	本会議(開会)
	13日(水)	本会議(質疑および一般質問)
	14日(木)	
	15日(金)	
月	18日(月)	総務常任委員会
	19日(火)	文教厚生常任委員会
	20日(水)	産業建設常任委員会
	21日(木)	予算審査特別委員会
	25日(月)	本会議(委員長報告、採決、閉会)

(本会議は10時開会、委員会は9時30分開催予定です。)

草津市議会ホームページで、インターネットでの本会議ライブ中継が視聴できるたび。スマートフォンやタブレット端末でも視聴できるたび。



草津市公認マスコットキャラクター「たび丸」

永井 信雄 草政会



たばこ対策の推進

議員 未成年者の喫煙は法律で禁止されているが、小中学校での学習指導要領ではどのように規定されているか。

市 喫煙・飲酒・薬物乱用は、小学校学習指導要領の5、6年生の保健領域では、健康を損なう原因とされ、中学校学習指導要領では、心身に様々な影響を与え健康を損なう原因となり、これらの行為は、個人の心理状態や人間関係等が影響するため、各要因への適切な対処が必要と記載されている。

渋川の花踊りの継承文化の振興

議員 市指定無形民俗文化財の継承にかかる現状をどのように把握しているか伺う。

市 踊りの担い手の高齢化や後継者不足などがこれまでと同じように継承していくことが年々厳しい状況にあること、衣装や用具の修繕新調に要する費用がかさみ財源確保に苦慮している現状を把握している。



渋川花踊りの様子


グーグル ・ ストリート ビュー
Google Street View
 で議場の中を   のぞいてみよう!

平成29年7月から、グーグル・ストリートビューで議場や傍聴席などの屋内も見ることができるようになりました!

「議場ってどんな雰囲気だろう?」
 …そう思ったら、このグーグル・ストリートビューで議場をのぞいてみてください。議会を身近に感じていただけたらと思います!



グーグル・ストリートビューの使い方

- 左のQRコードを読み取るか、「草津市役所 議場傍聴席 草津市議会事務局」で検索。
- 画像の  (矢印) を押すと移動できます。
- 画像を指で滑らせることで360°全方位を見渡すことができます。



草津市公認マスコットキャラクター「たび丸」

皆様の傍聴をお待ちしてるたび!

本会議の傍聴は、市役所**4階**の**議場傍聴席**まで!

委員会の傍聴は、市役所**3階**の**議会事務局**に来てね!